



九条の会発足20年

戦争をしない社会の実現に

向けてがんばりましょう

2004年大江健三郎さんから9人の識者による九条の会から樫のホールまで「ピースアピール」に賛同して、野田・九条の会が、05年に発足。

語り部の会会長の日佐戸輝さんに、20年からのコロナ禍で

多恵子さん、作家の森本房子さんなど9人の呼びかけ人が名を連ねました。

最初は500人の賛同人を集めようとそれぞれの知り合いに声をかけ必死に行動しました。毎月の九条の会例会、駅前でのアピール、講演会の開催、戦跡巡りなどの活動を通して市民に憲法の平和主義をアピールし、それを壊す恐れのある国の行動に対し抗議の国会行動にも参加しました。

07年からは市内の活動団体に呼びかけ、「平和のための戦争展・のだ」の実行委員会を立ち上げ、毎年夏に中央公民館を全館使って様々な催しを企画、沢山の市民とともに戦争と平和を考える機会を作ってきました。

がんばれ！九条通信

日佐戸 輝

200号を迎えた。ご苦労さまでした。心からお礼と感謝を申し上げます。思えば二十世紀は戦争の世紀だった。

……富国強兵、八紘一宇の軍事国家体制の下、教育を始め生きる術はすべて統制され、「もの言えぬ」忠君愛国の国と化した。……国家の総力をあげての戦争は惨酷無惨な敗戦で終わった。……何百万人もの罪、科ない人々が天皇陛下・日の丸・君が代の命令の下で、互いに殺し合い、或る者は諦観し或る者は怨恨の慟哭の中で傷つき死んでいった。……

この地球上では今なお戦争や紛争があとを絶たず、多くの死傷者餓死者、難民が続出している。

次の戦争が地球破壊に至ることを思えば「平和と共生」以外に道はない。まさに九条が輝く新世紀の実現を心から期待し、その為の努力を皆さんと共に願う。

きました。

このような活動の中心になって動いてくださった当会呼びかけ人の日佐戸輝さんが、24年4月

20日、百一歳を目前に亡くなられました。ここに故人のご冥福をお祈りします。

私たちは日佐戸さんの遺志を継いでこれからも戦争のない世界に向けて活動をしていきます。九条通信200号記念号に寄せられた日佐戸さんの文章を抜粋してご紹介

します。

今月の予定です



9月 1日(日) 13:30～16:50

DVD視聴と『泉房穂氏講演 社会の変わり方』武蔵野政治塾意見交換

2024年6月YouTube 視聴後ディスカッション

南部梅郷公民館

南地域九条の会

9月 9日(月) 16:00～17:00

9の日
行動

九条通信配布とアピール

雨天中止
します。

川間駅 北口広場

野田・九条の会

9月 14日(土) 13:30～16:00

野田・九条の会

意見交換「与野党党首選と私たち」

9月例会

中央公民館 講座室

野田・九条の会

9月 19日(木) 13:30～15:30

自由参加

ちょっと軽微な
「おしゃべりカフェ」政治や社会のこと気軽に
おしゃべりしましょう。

北コミ 和室 第1

野田・九条の会

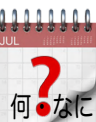
10月 6日(日) 13:30～16:50

DVD視聴と 新藤兼人監督「第五福竜丸」

意見交換

南部梅郷公民館

南地域九条の会



何?なに

地方自治法改正 に反対します



国はこの6月「地方自治法の一部を改正する法律」を成立させました。国と地方自治体は**対等である**という基本原則がこの改正で壊されるのではないかと懸念します。十分な審議もされず本旨があいまいなまま成立してしまいました。

当会は「大規模な災害等・・・」の解釈において武力紛争などのとき、国から地方へ一方的に指示をされるのではないかと意見から野田市議会から反対の意思を表してもらおうと意見書を提出しました。他の自治体からは改正前に反対の意見書が国に提出されており、改正後ではあったが撤回してほしい旨の意見書としました。総務委員会では市民ネットワークと共産党が、本会議では4会派が賛成となりましたが少数で、国への提出は否決されました。

それにしても自治体側である市議会議員が国の考えを朗々と述べるのにはガッカリしました。

与野党 党首選 誰を選ぶ どうする国民の"安全"と"生活"

先月14日、岸田首相は次期総裁選挙に出馬しないとの意向を表明した。この一週間前、党憲法改正実現本部に出席した岸田首相は改憲への意欲を示そうとく「緊急時の議員任期延長」とく自衛隊の明記について8月末までに論点を整理するよう指示していた。

この二項目については党としてずっと主張してきている。同本部は議員任期延長案に関連して憲法54条「緊急集会」を、・活動期間は厳格に限定されず、・機能は国会の権能すべてに及ぶとまとめている。

これは現行憲法で国会機能を維持できると認めたのに等しく、任期延長は不要といえる。そもそも選挙権を奪うことは許されない。

自衛隊の明記についても憲法審査会で論点整理すらできない状況だ。

緊急のときは「緊急集会」で

憲法第54条の「緊急集会」とは何かといえば、く衆議院が解散されたとき参議院は同時閉会となる。緊急の必要があるときは参議院の「緊急集会」で対応する>としている。衆参同時選挙で緊急のときは参議院の半数の非改選議員が担うこととなる。議員の任期延長など全く必要とせず、国民の選挙権が保障されている。この緊急集会は旧憲法にあった緊急事態条項の専制的な弊害を反省し制定され、権力の乱用を起こさないための民主的なしくみである。これらを踏まえたうえで就任演説で新首相がどう述べるか注目したい。

生活はいまが緊急時！与野党党首どうする

自民党は新たな首相のもとで政策をどう打ち出すか、国民は強く関心を持っている。この30年、大多数の国民は何かおかしい、この閉塞感は何だろうと戸惑っている。いま改憲だという世論の盛り上がりなどはなく、むしろ国民生活が困窮している原因は何かと考える日々だ。立憲民主党についても世間の関心ごとは経済であることをしっかり認識する必要がある。旧民主党が野党へ転落した大きな原因は、前言を翻し消費税増税に転じたことだった。一部の議員は肝に銘じなければならない。そこで変えなければならない項目をあげてみる。

・経済成長を止めた消費税は減税

・財政均衡（PB政策）は財政出動を

国民の生活向上は緊急経済政策であり、新首相が転換できるかどうかにかかっている。



参議院 HP



中村 哲医師



中村哲医師と 国際貢献のあり方



アフガニスタンで現地の人達を医療支援してきた中村医師は、ケガや病気の治療だけでは、人々を救えないという結論に至ります。

砂漠に流れる川から用水路を建設して砂漠に水を引き、畑を作って農業を復活させ、さらに清潔な水と食料が入りできるようにしました。病気は激減します。こうして難民として散らばっていた住民が帰ってきました。数十万人の人々が生活の場を取り戻しました。

よう日本の古来の治水技術を伝え、コンクリートと重機による近代工法を採りません。

建設半ばの2019年凶弾に倒れてしまいました。支援は引き継がれています。

*

忘れてならないのは2010年自衛隊海外派遣をめぐる国会審議が行われた際、テロ対策特別措置法審議に参考人として出席した中村医師は「平和的な生活再建を求め築いてきた人々との信頼関係が崩れる」とし、「自衛隊の海外派遣は有害無益」と述べました。信頼関係構築こそ国際支援の基本であると強調しました。

戦没船を記録する会 本望隆司